

令和6年度 第2学年 書写 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要 なもの
4月	点画の省略	3	漢字の行書の書き方（点画の省略）を理解して、読みやすく速く書くことができる。	知技(3)ウ (ア), (1)ウ 知・技 (1)ア	漢字の行書の書き方（点画の省略）を理解して、読みやすく速く書いている。	作品	表現力
				思・判・表	毛筆で「雲海」を書くなかで、行書の書き方<点画の省略>を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書の書き方（点画の省略）を理解し、学習課題に沿って「雲海」を書こうとしている。	観察	
5月	筆順の変化	3	漢字の行書の書き方（筆順の変化）を理解して、読みやすく速く書くことができる。	知技(3)ウ (ア), (1)ウ	漢字の行書の書き方（筆順の変化）を理解して、読みやすく速く書いている。	作品	表現力
				思・判・表	毛筆で「紅花」を書くなかで、行書の書き方<筆順の変化>を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書の書き方（筆順の変化）を理解し、学習課題に沿って「紅花」を書こうとしている。	観察	
6月 7月	行書に調和する 仮名（いろは歌）	3	行書に調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くことができる。	知技(3)ア・ウ (ア)	行書に調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	作品	表現力
				思・判・表	小筆で「いろは歌」を書くなかで、行書に調和した仮名の書き方を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書に調和した仮名の書き方を理解し、学習課題に沿って「いろは歌」を書こうとしている。	観察	
9月	行書と仮名の調和	3	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くことができる。	知技(3)ウ (ア), (1)ウ	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	作品	表現力
				思・判・表	毛筆で「豊かな心」「深まる秋」を書くなかで、行書に仮名を調和させるための書き方を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し、学習課題に沿って「豊かな心」「深まる秋」を書こうとしている。	観察	
10月	行書を活用しよう 芸術祭作品	3	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くことができる。	知技(3)ウ (ア)・ (イ), (1) ウ, B(1)全	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	作品	表現力
				思・判・表	行書で本の帯やノートなどを書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして本の帯やノートなどを書こうとしている。	観察	
11月	壁新聞を作ろう	2	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)ウ (イ), (1) ウ, B(1)全	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	表現力
				思・判・表	壁新聞を作る活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。	観察	
12月	物語を千年書き継ぐ（源氏物語）	1	書くことで物語を後世に伝えてきた文字の役割を理解し、書写学習への関心を高めることができる。	知技(3)ア、ウ (ア)	文字の役割について理解している。	作品	表現力
				思・判・表	「源氏物語」の変遷を確かめるなかで、文字の役割について考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで「源氏物語」の変遷を確かめ、学習の見通しをもって文字の役割について話し合おうとしている。	観察	
1月 2月 3月	新春書写展作品 〔国語〕季節のしおり2	2	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)ア、ウ (ア), (1)ウ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	表現力
				思・判・表	季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。	観察	